

学習活動	時間	日時	教師の支援・留意点	評価項目	ワークシートの評価	意志決定の流れ
生活排水の汚れとその原因を知る。	1	11月5日	簡易流し台に児童が日常生活で水を汚していると考えているものを流し、排水の様子を観察する。 ・ワークシートに分かったことを記入する。	・自分たちの生活が問題の原因であることがとらえられている。	ワークシート ・排水の汚れを何とかしたいという気持ちになっている。 ・自分にできることを考えている。	問題の認識 ・何が問題であるのかを子どもたちが認識し、その原因がどこに(何で)あるのかを共通理解する。
汚れを軽減するための対策を考え、情報を集める。	2	11月6日 11月11日	排水を汚す原因となっている物質のうち主なものを整理する。 ・4～5種類のものにしぼっていく物質別に班をつくり対策を話し合う。 ・ブレンストーミング法のルールに従ってできる限りたくさんの対策がたえられるように声かけを行う。 汚れの原因物質や対策に関する情報を調べて調べて掲示板に記入する。	・汚す物質を流さないことで排水の汚れを軽減できていることに気づいている。 ・効果や難易度といった観点の情報がある。	ワークシート ・実行の可能性が考慮された対策になっている。 ・選択の幅が感じられるくらいの数が出ている。 ・自分に必要な情報を整理して集めている。	選択肢の列挙 ・可能な限りすべての行動の選択肢を挙げ、起こりうるすべての行動を確認する。 情報の収集 ・意志決定の前にできるだけ多くの正しい情報を集める必要がある。
自分で一番よいと思う方法を仮に選択する。	2	11月12日 11月13日	対策を実行した時に生じるであろうよい点、よくない点をワークシートにまとめる。 自分で最善と思う方法を一つ選択する。 ・選ぶ理由や選ばない理由を整理できるように声かけを行う。 お便り等で家庭への協力をお願いする。	・一つの対策について多面的にとらえられている。 経験や情報が十分に生かされている。	ワークシート ・実際とさほど大きな差のない程度の予想が立てられている。 ・情報を整理して理由づけがなされている。	各選択肢の結果予測 ・それぞれの選択肢に対して選ぶ理由、選ばない理由は何なのか。子どもたちは、行動した結果生じるであろうメリットやデメリットから考える。 意志決定 ・どれが最もよい選択肢なのか、子どもたちは決断し、それを実行する。
仮実践を行う。			一週間実践する。 ・ワークシートで実践の追跡を行う。	・できる限りの努力をしている。	ワークシート ・効果や問題点が分析できている。 ・記録が正確にされている。	実践 ・自分で選んだ選択肢を期間を区切って実行する。
本実践に向けて自分が行う方法を決定する。		11月20日	自分の一週間をワークシートをもとに振り返り、家の人のコメントなど添えながら発表し合う。	・個人や家庭の持つ特性を考えられている。		実践の評価 ・自分で選んだ選択肢がよかったのかどうかを振り返ってみる。まわりの人の反応や友達

	2	11月25日	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭的な差などが表面化しないように配慮する。 自分や友達の経験、うちの人コメント、新たな情報などを加味して実践する方法を決定する。 ・同じ方法を選んでも違う方法に変えてもかまわないことを説明しておく。 ・何もしないという選択肢も考えられるが学習なのでどれか選択できるよう声かけを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・他のよい点を取り入れようとしている。 ・それぞれの方法について公平な立場で考えられている。 	<ul style="list-style-type: none"> ワークシート ・他の方法や他の人のとった同じ方法に対して誠実に評価している。 	<ul style="list-style-type: none"> の意見なども参考に評価する。 意志決定 ・自分の経験に友達やまわりの人の意見などを参考にしながら、決定の結果を予想し、再び同じ決定をするか、しないかを考える。
本実践を行う。			<ul style="list-style-type: none"> 一週間実践する。 ・ワークシートで実践の追跡を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・できる限りの努力をしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ワークシート ・効果や問題点が分析できている。 	
分かったことや感じたことを発信する。	3	12月2日 ・3日 ・4日	<ul style="list-style-type: none"> 同じ方法で実践した者でグループをつくりそれぞれの方法の持つ特性についてまとめる。 ・多くの人に知ってもらえるように発信の方法をみんなで検討する。 ・発信の方法によってまとめの方法を工夫する。 ・効果が大きいのにできないものがあつたらなぜか、話し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・対立する意見に対し個人の特性を考慮している。 ・正しい情報を発信しようとしている。 ・環境の持つジレンマ的な面に気付いている。 		

検証計画

検証の観点	検証の方法	処理・解釈
<ul style="list-style-type: none"> 生活排水の汚れに対する意識が高まり、より多くの選択肢により多くの情報を集めることの大切さに気づく。 自分の実践を自信を持って発表し、よりよい意志決定につながった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事前のアンケート ・事後のアンケート ・ワークシート ・授業での発言 ・調べ学習の様子 発表会の様子。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事前事後のアンケートを数量的に分析する。 ・ワークシートの記述から児童の意識の変化を読みとる。 ・ワークシートから意志決定がどのような理由で行われたのかを分析する。